

商工観光課

「花と緑のまち庄原」のイメージアップを
秋の庄原さとやまオープンガーデン
& ガーデニングコンテスト

しようばら花会議が主催する「庄原さとやまオープンガーデン2013秋」が10月の土・日祝日（12日を除く）の8日間、市内6エリア22庭で公開されました。

期間中、多くの来訪者や視察団が訪れ、個性あふれる庭を楽しんでいました。市外から訪れた見物客は「庭のすばらしさはもちろん、庄原の豊かな自然もすてき。庭主の方のおもてなしにも感激した」と喜んでいました。

また「第4回さとやまガーデニングコンテスト」が10月5日～13日の期間、紅梅通りまちなか広場で開催され、ハンギングバスケットの部に82点、コンテナガーデンの部に15点が展覧されました。しようばら花会議が実施する出張寄せ植え講習会で作られた市内の中学生の作品74点も展覧され、コンテストは大いに盛り上がりました。
しようばら花会議の佐藤浩子理事長は「庄原と言えば『花と緑のまち』と



ハンギング部門金賞作品
「だらりの帯」(岸千代子さん)

呼ばれるよう、市内の学校や企業とさらに協力して、より多くの市民の方と活動を広げていきたい」と語っています。



オープンガーデン (谷口庭)

高齢者課
高福祉

市長が長寿者を表敬訪問
100歳以上に敬老祝い金を贈呈

木山耕三市長が10月1日から8日にかけて、市内の100歳以上の長寿者を訪問し、敬老祝い金を渡ししました。あわせて、9月15日の「老人の日」を基準日として、本年度中に満100歳を迎える方に贈られる内閣総理大臣からのお祝い状と記念品を手渡しました。

今年の祝い金贈呈対象者（大正3年3月31日以前に生まれた方）は77人、市内最高齢者は満110歳の女性の方となっています。



木山市長の訪問を喜ぶ佐倉タネコさん（高町）

商工観光課

スマホで発見！「庄原七不思議」
お得なクーポンをゲットして回遊を

市は、県や民間事業者と連携し、スマートフォン（多機能携帯電話）やタブレット端末を使って、庄原市にまつわる「七不思議」を紹介する誘客イベント「スマホで見よう！庄原『七不思議』ARでクーポンゲット！」を9月～11月までの3カ月間、実施しています。

市は、県や民間事業者と連携し、スマートフォン（多機能携帯電話）やタブレット端末を使って、庄原市にまつわる「七不思議」を紹介する誘客イベント「スマホで見よう！庄原『七不思議』ARでクーポンゲット！」を9月～11月までの3カ月間、実施しています。

市は、県や民間事業者と連携し、スマートフォン（多機能携帯電話）やタブレット端末を使って、庄原市にまつわる「七不思議」を紹介する誘客イベント「スマホで見よう！庄原『七不思議』ARでクーポンゲット！」を9月～11月までの3カ月間、実施しています。

また、専用サイトに移ると、飲食店などのお得なクーポンを受け取ることが出来るほか、クイズに答えると抽選で特産品セットが当たります。

このサイトはスマホ以外の携帯でも楽しめます。これを機会に、庄原市の魅力を再発見し、お得なクーポンを使って周遊してください。



「道の駅たかの」に設置された7不思議のシートにスマホをかざす観光客